



2015年5月20日発表

## インターナショナル・ワイン・チャレンジ (IWC) 2015 日本酒部門トロフィー受賞酒発表

- 17 銘柄が名誉ある IWC 日本酒部門トロフィーを受賞
- 7 部門の最高峰賞トロフィーおよび随従するリージョナルトロフィー 10 銘柄
- 東北の日本酒に高評価。福島県、山形県が各 3 つのトロフィー獲得
- トロフィー受賞蔵は世界を舞台に邁進
- グレートバリュー・サケ・アワードのショートリスト 3 銘柄を発表

インターナショナル・ワイン・チャレンジ (IWC) は 5 月 20 日、2015 年度のトロフィー受賞酒、17 銘柄を発表しました。今年で 9 年目を迎える IWC 日本酒部門は日本航空の協賛のもと、世界中で高まる日本酒の人気をさらに拡大しています。

トロフィーに選ばれた 17 銘柄のうちの 7 銘柄は東北地方の日本酒です。東北は 2011 年の東日本大震災で 20,000 人以上の犠牲者を出し、多くの蔵元が被災しました。福島第一原子力発電所の事故も重なり、同地域は壊滅的な被害を受けました。福島県には、かつての姿を取り戻すための支援をすべく、全国、世界から復興支援の手が差し伸べられており、震災前と同様に福島の日本酒を購入するののひとつの支援の形だと聞いています。今回の IWC 日本酒部門において、福島県がゴールドメダルの 6 銘柄に続き、3 銘柄がさらにトロフィーを受賞したという素晴らしい結果は、同地域が復興に向けて新たな一歩を踏み出したことを象徴しているといえるでしょう。IWC 2015 のトロフィー発表は以下の通りです。

### 普通酒の部

- ★ 普通酒トロフィー受賞： 夢心酒造(株) (福島県) 「夢心」  
リージョナル・トロフィー：長野普通酒トロフィー、大雪溪酒造(株) (長野県) 「大雪溪 上撰」

### 本醸造酒の部

- ★ 本醸造酒トロフィー：竹田酒造店 (新潟県) 「かたふね 特別本醸造」  
リージョナル・トロフィー：山形本醸造酒トロフィー、新藤酒造店 (山形県)  
「裏・雅山流 香華」

### 純米酒の部

- ★ 純米トロフィー：本家松浦酒造場 (徳島県) 「ナルトタイ (基酒) 水ト米」  
リージョナル・トロフィー：福島純米トロフィー、笹正宗酒造 (福島県) 「特別純米 笹正宗」



### 純米大吟醸酒の部

- ★ 純米大吟醸トロフィー：ほまれ酒造（福島県）「会津ほまれ 播州産山田錦仕込 純米大吟醸」  
リージョナルトロフィー：福岡純米大吟醸トロフィー、井上合名会社  
「三井の寿 純米大吟醸 福」  
リージョナルトロフィー：佐賀純米吟醸酒トロフィー、宗政酒造「純米吟醸酒 宗政 -15」

### 吟醸・大吟醸酒の部

- ★ 吟醸・大吟醸トロフィー：新藤酒造店（山形県）「九郎左衛門 雄町」  
リージョナルトロフィー：山形吟醸・大吟醸トロフィー、出羽桜酒造（山形県）  
「出羽桜 桜花吟醸酒」  
リージョナルトロフィー：広島吟醸・大吟醸トロフィー：中国醸造（広島県）  
「一代弥山 大吟醸 雫酒」  
リージョナルトロフィー：茨城吟醸・大吟醸トロフィー：愛友酒造（茨城県）  
「愛友 大吟醸」  
リージョナルトロフィー：和歌山吟醸・大吟醸トロフィー：平和酒造（和歌山県）  
「紀土 大吟醸」

### スパークリング酒の部

- ★ スパークリング酒トロフィー：一ノ蔵（宮城県）「一ノ蔵 すず音 Wabi」  
部門としても昨年開設されたばかりのスパークリング酒は、新たなスタイルとして国内外で人気が高まっています。

### 古酒の部

- ★ 古酒トロフィー：加藤吉平商店（福井県）「梵 天使のめざめ」  
リージョナル・トロフィー：広島古酒トロフィー、榎酒造（広島県）「花鳩 貴醸酒 8年貯蔵」

先週、全トロフィー受賞者が金メダルを授与されました。今年度の品評会の金メダル数は合計 43 にもものぼり、日本酒部門にとって記録的な年となりました。世界各国から集まった 56 名の審査員が過去最高のエントリー数となる 876 銘柄の日本酒をブラインド・テイस्टィングしました。名誉ある金メダルが 9 つの県から誕生し、日本酒はさらなる人気を獲得して飛躍していきます。

IWC 日本酒部門ディレクター、クリス・アシュトンコメント：

「今年は日本酒部門にとって素晴らしい年となりました。過去最高のエントリー数を記録しましたし、様々な日本酒が生まれ、品質が向上し続けていることに審査員も驚きを隠せませんでした。トロフィー受賞酒は海外市場に誇りを持って紹介されていくでしょう。そしてより多くの人々がバラエティ豊かな素晴らしい日本酒の世界を体験することができ切ることを願っています。



また、今年のトロフィー受賞は、いろんな意味でとても素晴らしい成果でした。特に、震災後に困難を乗り越えてきた蔵元さんがたが、実力で（IWCはブラインドテイastingです）名誉ある賞を獲得されたことに、心より敬意を表しお祝いを申し上げます。トロフィー受賞は地域復興の証であり、日本酒業界を先導する蔵元に返り咲いたことは非常に喜ばしいことです」

## グレート・バリュー・サケ・アワード ショートリスト発表

酒サムライの協賛で、昨年より高品質低価格の優秀な日本酒を評価するグレートバリュー・サケ・アワードが始まりました。当品評会にエントリーされた日本酒の中で、ゴールドもしくはシルバーメダルの受賞酒で、かつ小売価格が1,000円以下（税抜）で、100,000本以上の生産量があり、さらに日本全国で入手できる銘柄が、グレートバリュー・サケ賞の選考対象となります。

2015年のグレート・バリュー・サケのショートリストに選ばれたのは 以下3銘柄です。

- |               |                             |
|---------------|-----------------------------|
| グレートバリュー 普通酒  | 夢心酒造(株) (福島県) の「夢心」         |
| グレートバリュー 本醸造酒 | 月山酒造(株) (山形県) の「銀嶺月山 本醸造」   |
| グレートバリュー 純米酒  | 山梨銘醸(株) (山梨県) の「七賢 風凜美山 純米」 |

--- 以上 ---

### インターナショナル・ワイン・チャレンジとは？

32年目を迎えたインターナショナル・ワイン・チャレンジは、世界的にも比類のない厳密な審査を実施する品評会として知られています。IWCでは全てのエントリー酒に対して、銘柄を隠したブラインド・テイastingという様式に忠実に従って審査が行われます。各メダル受賞酒は、最低3回、マスター・オブ・サケとマスター・オブ・ワインを含む10名以上の審査員によってテイastingが行われます。授与される賞は、ゴールド、シルバー、ブロンズおよび大会推奨酒です。IWCは、消費者の皆様が素晴らしい日本酒に出会えるよう全力でサポートします。メダル獲得受賞酒は、信頼に裏打ちされた高品質の日本酒であることを保証します。

IWCのウェブサイトでは受賞者リストがご覧いただけます：<http://www.internationalwinechallenge.com>

詳細は下記担当者までお問い合わせください：

#### Manifest

Ali Maynard & Helen Kenny

電話 UK 0203 1379270

携帯 UK 07712 877 972

メール [IWC@manifestlondon.co.uk](mailto:IWC@manifestlondon.co.uk)

#### IWC

Chris Ashton IWC event director

電話 UK 07884 063405

メール [Chris.Ashton@wrbm.com](mailto:Chris.Ashton@wrbm.com)